

服用に際しては、この添付文書(説明文書)を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。



樋屋奇応丸

ひや・きおーがん

特撰金粒

第2類医薬品

小児五疳薬

販売名：特撰金粒樋屋奇応丸

樋屋奇応丸(ひや・きおーがん)特撰金粒は5種類の厳選された生薬からなり、穏やかに作用して小児の神経質・胃腸虚弱などに効果をあらわします。

また、これといった病気ではないけれど、なんとなく不調で、「食がほそい」「おなかがゆるい」「月に何度もかぜをひいたり熱をだす」といった症状の改善にも優れた効果を発揮します。

樋屋奇応丸(ひや・きおーがん)特撰金粒は大人の方も服用できるお薬です。育児中のご両親からご年配の方まで「食欲不振」「胃腸虚弱」や「かぜひき」といった症状を改善します。

使用上の注意



相談すること

1. 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
はげしい下痢又は高熱など、重篤な症状のある人
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書(説明文書)を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ、食欲不振、胃腸虚弱に使用した場合、1ヵ月間服用しても症状の改善が見られない場合
 - (2) かぜひき、かぜの熱、ねびえ、下痢、消化不良、乳はきに使用した場合、数回(5~6回)服用しても症状の改善が見られない場合

【効能・効果】

小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ、かぜひき、かぜの熱、ねびえ(寝冷)、下痢、消化不良、乳はき(吐乳)、食欲不振、胃腸虚弱

【用法・用量】

次の1回量を1日3回、食前に水又は白湯で服用してください。

年令	1才未満	1~3才	4~7才	8~15才	16才以上
1回量	1~2粒	2~5粒	5~8粒	8~10粒	15粒

〔用法・用量についての注意〕

- (1) 定められた用法・用量を必ず守ってください。
- (2) 保護者の指導監督のもとに服用させてください。

のませ方のヒント

粒のまま ⇒ ・赤ちゃんには、乳首につけてふくませる。

・ペースト状の物(ジャム、ヨーグルト、バナナなど)と一緒にのませる。

・上あごやほおの内側にはりつけ、すぐに湯ざましや果汁をのませる。

お湯や水で湿らせてつぶし

⇒ ・上あごやほおの内側にはりつけ、すぐに湯ざましや果汁をのませる。

⇒ ・ジュースなどに混ぜてのませる(のみ残しがないように)。

(裏面も必ずお読みください。)

【成分・分量】

45粒中(16才以上の1日最大服用量)中、次の成分を含みます。

成分	分量	効能
ジンコウ	18.3375 mg	小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ
ジャコウ	3.9375 mg	
ゴオウ	0.7875 mg	かぜひき、かぜの熱、ねびえ
ニンジン	52.425 mg	
ユウタン	1.350 mg	下痢、消化不良、食欲不振、胃腸虚弱、乳はき

添加物として、米粉、寒梅粉(モチ米)、リュウノウ、ハチミツ(加熱)、パラベン、金箔、箔付料を含有しています。

*樋屋奇応丸(ひや・きおーがん)特撰金粒は生薬を効果的に配合して、その総合作用により症状を改善するお薬ですが、各成分の作用と各効能との関係を結びつけると上図のようになります。

小児の神経質(イライラ)、かんむし、ひきつけ

成長するにつれ、周囲の人々とのかかわりに不安を感じたり、思い通りにならなくて欲求不満になったりすることがあります。こんな時、敏感なお子さまではストレスがたまり、カンが高くなったり、夜なき、情緒不安定などの心身のいろいろな症状(かんむし)があらわれます。

心身ともに成長する大事な時期ですので、できるだけ早くこのような状態を改善してあげましょう。

*ひきつけには効果がありますが、てんかんや熱性けいれんには効果がありません。症状にご注意ください。

食欲不振、胃腸虚弱

大切な成長期には、「食がほしい」「何となく食欲がない」「胃腸が弱い」といった症状はできるだけ早く改善してあげましょう。

かぜひき、かぜの熱、ねびえ

お子さまは抵抗力が弱いので、症状が重くならないうちに早く改善してあげましょう。何度もかぜをひく、かぜの熱がくり返す、といったときにおすすめです。

下痢、消化不良、乳はき

お子さまの胃腸はいろいろな物にまだなれていません。目あたらしい食物を口にしたり、環境の変化でお腹をこわしがちです。症状が軽いうちに早めに改善してあげましょう。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (2) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器には絶対に入れ替えないでください。
- (3) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。

本剤の服用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

樋屋奇応丸株式会社 お客様相談室：電話 072-871-2990

〒574-0014 大阪府大東市寺川3-3-63

受付時間：午前9時～午後5時30分(土、日、祝日を除く)

発売元 樋屋奇応丸株式会社 大阪市北区天満1-4-11

製造販売元 樋屋製薬株式会社 大阪工場 大阪府大東市寺川3-3-63